

(1) 生まれた子

(2) 生まれたとき

(3) 生まれたところ

(4) 住所

(5) 生まれたときのお母の氏名

(6) 本籍

(7) 同居を始めたとき

(8) 子が生まれたときの世帯のお母の仕事

(9) 父母の職業

その他

届出

人

受理 令和 年 月 日		第 号					
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通 知	
(よみかた) 子の氏名 〔外国人のときは ローマ字を付記 してください〕		氏	名	父母との 続き柄	☐ 嫡 出 子 ☐ 嫡出でない子 ☐ 男 ☐ 女		
生まれたとき		令和 年 月 日		☐ 午前 ☐ 午後 時 分			
生まれたところ		番地 番 号					
住 所 〔住民登録をする ところ〕		(方書き)					
		世帯主 の氏名			世帯主と の続き柄 ☐ 子 ☐ その他 ()		
父 母 の 氏 名 生 年 月 日		父		母			
〔子が生まれた ときの年齢〕		昭和 平成 令和 西暦 年 月 日 (満 歳)		昭和 平成 令和 西暦 年 月 日 (満 歳)			
本 籍 〔外国人のときは 国籍だけを書い てください〕		番地 番					
		筆頭者 の氏名					
同居を始めたとき		平成・令和 年 月		〔結婚式をあげたとき、または、同居を始めたとき のうち早いほうを書いてください〕			
子が生まれた ときの世帯と お母の仕事		☐ 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 ☐ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 ☐ 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から 99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) ☐ 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯 (日々または1年未満の契約の雇用者は5) ☐ 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 ☐ 6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年 令和 年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)					
父 母 の 職 業		父の職業			母の職業		
その他							
届 出		☐ 父 ☐ 1. 母 ☐ 2. 法定代理人 () 3. 同居者 ☐ 4. 医師 ☐ 5. 助産師 ☐ 6. その他の立会者 ☐ 7. 公設所の長					
住 所		(4) 欄に同じ					
本 籍		(6) 欄に同じ		番地 番		筆頭者 の氏名 (6) 欄に同じ	
署 名 (※押印は任意)		印		昭和 平成 令和 西暦 年 月 日生			
事 件 簿 番 号							

記入の注意

鉛筆や消せるボールペン
など消えやすいインクで
書かないでください。
文字は略さず正確に書い
てください。

子が生まれた日からかぞ
えて14日以内に提出して
ください。

届出書は、1通でしつ
かえありません。

子の名は、常用漢字、人
名用漢字、かたかな、ひ
らがなで書いてください。
子が外国人のときは、原
則かたかなで書くことに
、住民票の処理上必要
ですから、ローマ字を付
記してください。

よみかたは、戸籍には記
載されません。住民票の
処理上必要ですから書い
てください。

☐には、あてはまるもの
に☒のようにしるしをつ
けてください。

「筆頭者の氏名」には、戸籍
のはじめに記載されている人
の氏名を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態
調査（統計法に基づく基幹統計
調査、厚生労働省所管）にも用
いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆
頭者となっていない場合は、新し
い戸籍がつくられますので、この
欄に希望する本籍を書いてくだ
さい。

届出人は、原則として子の父
または母です。届出人が署名
したあと届書を持参する方は
親族、その他の方でもかま
いません。

母子健康手帳をご持参ください。

署名は必ず本人が自署してください。

記入の注意

夜の12時は
「午前0時」、
昼の12時は
「午後0時」と
書いてください。

体重及び身長
は、立会者が医
師又は助産師以
外の者で、わか
らなければ書か
なくてもかま
いません。

この母の出産
した子の数は、
当該母又は家人
などから聞いて
書いてください。

この出生証明
書の作成者の順
序は、この出生
の立会者が例
えば医師・助産
師ともに立ち会
った場合には医
師が書くように
1、2、3の順序
に従って書いて
ください。